令和８年11月11日
国立大学法人　三重大学

NEWS RELEASE

＜カードゲームで「薬剤耐性」を学ぶ＞ 教育学部附属中学校の2年生が 感染症と抗菌薬の正しい使い方について考える

東京科学大学の研究者による特別授業を実施

【概要】
- 三重大学教育学部附属中学校の２年生は、感染症と抗菌薬の正しい使い方について学ぶため、東京科学大学感染症内科が開発したカードゲーム「スーパーバグ！」を用いた特別授業を実施します。
- 「薬剤耐性」というやや専門的な社会問題を、子どもでも予備知識なしに楽しく学べるようにゲーム学習に落とし込んだ、これまでにない全く新しい教育プログラムとなっています。
- 本授業は、このゲーム学習が若年層に与える効果を検証する医学研究（文部科学省科学研究費助成事業）の一環として、全国各地で展開されています。
- 附属中学校も育友会（PTA）の方からのご紹介で、実施していただくことになりました。
- 全２回の授業で、令和８年１２月と令和９年３月に行います。

【授業日時】
＜全２回＞
１回目：　令和８年１２月１０日（木）１限目～４限目　講義とディスカッション
- ２年生の４クラスが、各教室で１時間ずつ授業を受けます。
- １限目　　８：５０～９：４０、　２限目　　９：５０～１０：４０
  ３限目　１０：５０～１１：４０、４限目　１１：５０～１２：４０

２回目：令和９年３月２日（火）１限目～４限目　ゲーム
- ２年生の４クラスが、各教室で１時間ずつ授業を受けます。
- 時間は未定

【研究の背景】
現在、感染症の治療に欠かせない「抗菌薬」が効かなくなる「薬剤耐性（AMR）」をもつ「耐性菌」の広がりが世界的に深刻な問題となっており、世界保健機関（WHO）や日本政府も健康上の脅威の一つとして警鐘を鳴らしています。

【参考】講座の詳細について
- 募集ポスター
https://tcidea-cid.org/wp-content/uploads/2026/06/%E5%8B%9F%E9%9B%86%E3%83%9D%E3%82%B9%E3%82%BF%E3%83%BC20260615.pdf
- 概要および過去の授業の様子
https://note.com/tmdu_cid/n/nf525e49365a3

＜本件に関するお問合せ＞
三重大学教育学部附属中学校　教頭　櫛田麻子
TEL：059-226-5281　E-mail：vh-fuchu@fuzoku.edu.mie-u.ac.jp